

令和元年12月19日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和元年12月19日(木) 午後3時00分～午後4時15分
- 2 場 所 10階 1002会議室
- 3 出席委員 荒澤賢雄教育長、無着道子委員、白鳥樹一郎委員、中村篤委員
熊坂香織委員
- 4 出席者 阿部謙一教育部長、奥山泰子管理課長、土田亮一管理課施設整備室長、
金沢智也学校教育課長、中村広志社会教育青少年課長、
佐藤泉スポーツ保健課長、中村光男少年自然の家所長、
横倉明史図書館長、新關昭弘学校給食センター所長、
浅川かおり学校給食センター栄養管理室長、後藤仁商業高等学校事務長
事務局(管理課職員)

会議次第

- 1 開 会
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案
議案第40号 「山形市における文化部活動の方針」の策定について
- 4 報告事項
(1) 令和2年第72回「山形市成人の祝賀式」について
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
(1) 教育委員会の日程について
(2) 教育委員会主催(共催)の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

- 1 開 会 教育長
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案

教育長…それでは、議事に入る。議案第40号「山形市における文化部活動の方針の策定について」説明をお願いします。

<金沢学校教育課長から資料に基づき説明>

教育長…ただ今の説明について、方針「中学校編」について意見・質問等はないか。

委員…p2に、小学校段階における文化活動についても本方針に則る旨の記載があるということは、小学校編にもこの方針を配布し、周知する予定であると理解してよいか。

金沢学校教育課長…この方針については以前から小学校長会の場で説明しており、策定後は、高等学校編も併せて小学校にも配布し、周知することとしている。

委員…p7の②に「外部からの指導者を招聘しての練習会等」について記載されている。高校では、外部指導者を招聘した練習が行われていることをよく耳にするが、実際、中学校においても外部指導者を招聘しての練習はあるのか。

金沢学校教育課長…日常的には行われていないが、全国大会に出場する部活動では、強化練習として外部指導者と招聘している事例はある。

委員…p11の5-(1)ウに、他校の生徒の引率も場合によって認めることを検討する旨の記載がある。運動部活動では、合同チームの編成などでこのようなケースが生じることは予想できるが、実際に、文化部活動でも同様の状況が起きているのか。

金沢学校教育課長…これまでは起きていないが、少子化によってこのような可能性があるため、今後を見据えて記載したものである。例えば、蔵王第一中学校を会場として、市内小中学校の美術部が集まって作品を展示する催し物(D1グランプリ)が行われており、これは将来生徒の引率をするケースに該当するようになることも考えられる。

委員…p 11、(2) —アに「家庭の経済状況にかかわらず」と記載されている。全ての生徒に活動の機会を確保するという趣旨はとても大事な内容ではあるが、この表現を削除しても問題はないと思う。敢えて記載すべき文言であるのか、記載した意図を伺いたい。

金沢学校教育課長…この部分は、国のガイドライン、山形県の方針にも同じ文言が記載されており、そのまま引用したものである。ご指摘のとおり、記載の必要性について疑問が生じるため、文言の削除の可否について検討したい。

教育長…続いて、方針「高等学校編」について、意見・質問等はないか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは議案第40号について、p 11「家庭の経済状況にかかわらず」の文言の取り扱いを事務局に一任することとしたうえで、承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<承認>

4 報告事項

教育長…次に報告事項に入る。(1)「令和2年第72回「山形市成人の祝賀式」について」事務局から説明をお願いします。

<中村社会教育青少年課長から、資料に基づき説明>

教育長…ただ今の説明について、意見、質問等はないか。

委員…実行委員の男女比率が1人対8人と差が生じているが、このようになった理由を伺いたい。

中村社会教育青少年課…女性を多く選ぶという意図的なものではなく、公募や市役所職員への声かけを行い、その結果、この比率となったものである。委員の男女比率は自然とそのような割合となった。

教育長…他に意見、質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 その他

教育長…その他に委員から何か意見等はあるか。

委員…小中学校の不登校数や総合学習センター「風」の通級数を聞きたい。

金沢学校教育課長…11月末現在で、不登校者数は、小学校97名・中学校201名となっている。10年前同時期では小学校24名・中学校が111名だったため、小学校では約4倍、中学校では約2倍に増加している。うち、出席日数0日である完全不登校者数は、小学校が20名、中学校は53名である。

次に「風」の通級登録者数であるが、今年4月時点で小学校4名・中学校19名であったのが、11月末時点で小学校8名・中学校37名となっている。ただし、実際に通級している児童生徒は1日20～25名ということで、登録者全員が毎日通級しているということでは無い。このように通級者自体が増加していることに加え、個別の指導が必要な児童生徒も増えているため、部屋が不足しているという課題がある。また、専門の指導員が5名在籍しているが、現在の人数では個別の対応が困難になっているという状況もある。

教育長…今の説明について、質問・意見等はないか。

委員…現在通級している児童・生徒は市内全域から集まってきたと思うが、遠方に住んでいるため、通級させているが交通手段がないという保護者もいるのではないか。現在の児童・生徒はどのようにして通級しているのか。

金沢学校教育課長…通級中の事故だけは無いようにと指導しており、各家庭の責任のもとで通学していただいている、実際の傾向としては、小学生は保護者からの車の送迎が多く、中学生は自転車で通学している生徒が多い。

教育長…その他、意見・質問等はないか。

<各委員より「なし」の声>

6 日程等

<管理課長から、資料に基づき説明>

7 閉会 教育長